

テクノロジーによる 能力と体験の拡張

入場無料
申込不要



講師

栗田 雄一 博士

広島大学 大学院工学研究科
生体システム論研究室 教授

2020年

1月7日

火

15:00 ~ 16:30

会場 糸島市健康福祉センターふれあい
1階 健診・研修室
〒819-1312 糸島市志摩初1番地

略歴

2004年奈良先端科学技術大学院大学博士後期課程修了。博士（工学）。広島大学特任助教、ニューヨーク州立大学客員准教授、奈良先端科学技術大学院大学助教、ジョージア工科大学客員研究員を経て、2011年広島大学大学院工学研究科准教授、2018年より同教授および学長特任補佐に就任。

2011年より科学技術振興機構さきがけ研究員。2015年より一般社団法人超人スポーツ協会理事。2017年より東京大学客員研究員を兼任。日本ロボット学会会誌編集委員、英文誌(Advanced Robotics)アソシエイトエディタ、日本機械学会和文誌ならびに欧文誌編集委員、広島県ひろしま感性イノベーション推進協議会企画運営委員などを歴任。広島大学研究推進機構特に優れた研究を行う若手教員、計測自動制御学会論文賞、日本医療機器学会論文賞など受賞多数。人間拡張、人間機械システム、ハプティクス、超人スポーツ、医用工学などの研究を推進している。

講演概要

人間拡張とは、足りない能力を補う補完・補綴や今持つ能力の維持のみならず、その人が持つ能力をテクノロジーによるサポートでさらに強化・増進・拡張させるニュアンスをもつ技術分野です。人、または機械単体のパフォーマンスではなく、人と機械を1つのシステムとみたと全体パフォーマンスを高めることを目指すとともに、その技術を使って、人の身体のみでは実現できないような体験をさせてくれることも期待されています。本講演では、体験における身体感覚の重要性について概説し、また空気圧ゴム人工筋を利用した運動支援スーツを、スマートコーチングやスポーツの拡張に応用した研究成果と今後の展望を紹介します。

お問い合わせ

ふれあいラボ（九州大学ヘルスケアシステムLABO糸島）
糸島市志摩初1 健康福祉センターふれあい1階
TEL: 092-327-8181